

2023年度 日本工学院専門学校											
ITスペシャリスト科 (AI・システム専攻)											
サーバーサイドプログラミング2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	煤孫 統一郎			実務経験	有	職種	システムエンジニア				
担当教員紹介											
大手関連SI企業で20年間システムエンジニアとして勤務。プロジェクトリーダとして要求分析から運用までを担当した実務経験を持つ。システム開発の現場で、大手流通企業を顧客としてEDIシステムの開発に従事した。システム開発以外に、研究開発の実務経験、教育部で社内研修開発とインストラクタとしての実務経験、販売推進部でサービス開発の実務経験も有する。情報処理学会会員。											
授業概要											
ソフトウェアの世界でシステムを開発することは、現実の世界にあるものをコンピュータの中に再現することである。コンピュータの中に再現するにあたり、再現したい現実のものをオブジェクトと捉え、そのオブジェクトをコンピュータの中に作成する代表的なオブジェクト指向プログラミング言語の一つとしてJavaがある。近年はオブジェクト指向でシステムを開発することが一般的となっており、オブジェクト指向の基本概念を理解することが必修である。本講義では、Javaをベースとしたサーバーサイドプログラミングを学習し、Webアプリケーション開発の基礎を身につけることを目的とする。											
到達目標											
以下、二つを習得する 1. Javaをベースとしたサーバーサイドプログラミングの基礎を習得する 2. Webアプリケーション開発の基礎を身につける											
授業方法											
この授業では、開発環境を利用してプログラムの開発方法やデバッグ方法を習得するとともに、教科書を中心としてJavaの基本的な文法を説明した後、簡単な例題プログラムの作成を繰り返しながら授業を進める。適時実施する演習課題に対して、自分なりに考え、手を動かしてプログラムを作成することでプログラミングスキルの定着を図り、簡単なWebアプリケーションを作成できることを目指す。											
成績評価方法											
試験・課題	90%	授業内で提示した課題の提出物により評価									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価									
履修上の注意											
教科書、ノートパソコン、LANケーブルを必ず持参すること 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
「スッキリわかるサプレット&JSP入門」 国本大悟 著（インプレス）											
回数	授業計画										
第1回	HTMLとWebページの作成方法について理解する										
第2回	Webの仕組みを理解する										
第3回	サプレットの基礎を理解する										
第4回	JSPの基本を理解する										
第5回	フォームの作成方法について理解する（1）										

2023年度 日本工学院専門学校	
ITスペシャリスト科（AI・システム専攻）	
サーバーサイドプログラミング2	
第6回	フォームの作成方法について理解する（2）
第7回	MVCモデルと処理の遷移について理解する
第8回	リクエストスコープを理解する
第9回	セッションスコープを理解する
第10回	アプリケーションスコープを理解する
第11回	アプリケーションを作成する（1）
第12回	アプリケーションを作成する（2）
第13回	サーブレットクラスの実行のしくみとフィルタについて理解する
第14回	アクションタグとEL式について理解する
第15回	JDBCプログラムとDAOパターンの利用について理解する